

施策名 京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり

1321 所管局: 建設局

共管局: 消防局・上下水道局・都市計画局

概要

都市空間や建築物, 上下水道施設の防災対策や治山, 治水対策を推進するとともに, 防災水利構想に基づく事業の推進により, 災害に強いまちづくりに取り組む。

総合評価

A (A)

客観指標評価は, ほとんどの指標が目標値を達成するなど大変良い状況にあるが, 市民の生活実感についてはどちらとも言えない。
この施策は, 非常事態に備えるという性質上, 平常時には市民に実感されにくいいため, 客観指標評価を重視して施策の目的が十分に達成されていると評価する。

○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価

a (a)

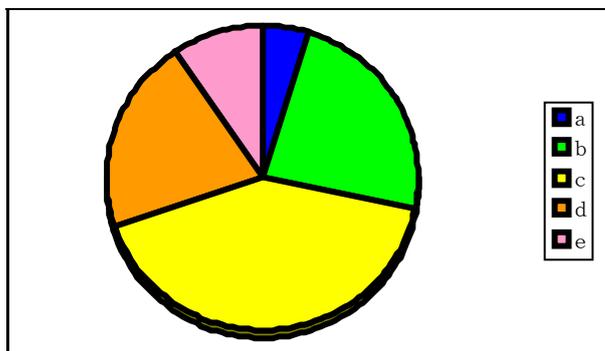
指標名

前回値 最新値 目標値 達成度 評価

| | | | | | |
|--------------------------|------|------|------|--------|-------|
| 公共施設耐震診断実施件数(件) | 12 | 14 | 14 | 100.0% | a (a) |
| 防火水槽及び防火井戸整備数(基) | 15 | 15 | 15 | 100.0% | a (a) |
| 河川整備(%) | 51.9 | 53 | 53.6 | 98.9% | b (b) |
| 木造住宅耐震診断士派遣事業に基づく派遣件数(件) | 215 | 199 | 150 | 132.7% | a (a) |
| (準)10年確率対応下水道雨水整備率(%) | 6.5 | 8.8 | 9.7 | 90.7% | c (b) |
| (準)緊急時における飲料水の確保日数(日) | 81 | 84.9 | 83 | 102.3% | a (a) |

○この施策に関する市民生活実感評価

建物の耐震対策や防火水槽の設置などにより, まち全体の防災機能は高くなってきている。



| | | | |
|------------------|-----|----------|---------|
| 答a: そう思う | 25 | 4.8% | (5.8%) |
| 答b: どちらかというと思う | 122 | 23.4% | (18.9%) |
| 答c: どちらとも言えない | 216 | 41.5% | (38.5%) |
| 答d: どちらかというと思わない | 109 | 20.9% | (24.3%) |
| 答e: そう思わない | 49 | 9.4% | (12.5%) |
| 有効回答数 | 521 | | |
| 市民生活実感評価 | | C | (c) |

※ ()は昨年の評価結果及び数値を表しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名

区庁舎耐震改修推進
建築物の防災に対する事務
建築物の耐震対策
既成宅地防災工事資金融資
西羽束師川改修
西高瀬川改修
新川改修
善峰川改修
岩倉川改修
白川改修
七瀬川改修
西野山川改修
排水機場維持補修
幹線排水路改良
治水計画基本調査
旧安祥寺川改修
防火・防災普及啓発事業
消防用設備等設置資金融資

施策名 京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり

1321 所管局: **建設局**

共管局: 消防局・上下水道局・都市計画局

防災危機管理対策

公共施設耐震診断調査

消防水利整備

(従)「京(みやこ)の安心安全ネット総合プラン」の推進

(従)農業基盤整備事業

(従)巨椋池農地防災対策

(従)土木工事の検査

(従)岩倉東公園整備

水道事業(公営企業会計)

公共下水道事業(公営企業会計)